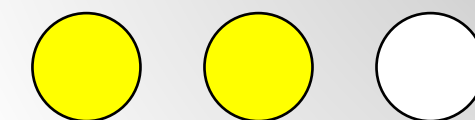


フライングディスク作り

レベル



時間



～338メートル～

これは2016年アメリカのDavidさんが
出したフライングディスク(フリスビー®)
飛距離世界最長記録。すごいですね。

今回はそんなフライングディスクを
身近な材料、新聞紙でつくってみよう！
よく売っているプラスチック製ディスクの

重さは”38グラム”

ほぼ同じ重さになるよう設計してみました♪

◆材料◆

新聞紙 . . . 1枚

薄いダンボール . . . 1枚

※円形にカット (直径21.5 cm)

好きな絵の紙 . . . 1枚

※円形にカット (直径27.0 cm)

+ 内側に直径22.5 cmの円を描く

◆道具◆

はさみ・セロテープ

マーカーか色鉛筆 (絵付け用)



マジシャン
工作の奇術師Mr. K



新聞で作るフライングディスクの作り方



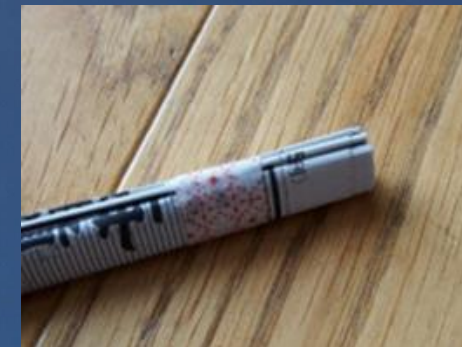
新聞紙見開きで4ページ分を広げて半分に折る。



同じ向きに5回折り、幅2 cmくらい(1.6cm)の細長い棒を作る。
この時ていねいにおって、コンパクトでまっすぐな棒にする。
その後、8 cmくらいカットする
(81.5→73.5 cm)



↑ 5回折ったところ



セロハンテープで数カ所仮止め
この時、両端は少しあけてとめる。
(後で重ねる時のため・・・)



円盤の紙に絵付け(色付け)し、
はさみで切り込みを入れる。
切り込みをいれたら、
全周内側に90° 折り曲げる。



曲げる前に棒をよくもんで、
しなしなになるようにする。



①円盤の実線に沿って輪にしなが
ら棒と円盤をテープでとめていく。
②最後に両端のあけておいた部分を
重ねるとしっかりする。
(調整しながら3 cm程度重ねる)

※テープは先に長さ4 cmくらいに
カットして、テープルの端に何枚か
とめておくと楽かも。



フライングディスクの裏側に
円盤ダンボールをはめ込む。
指で外周を軽く押し付ける。



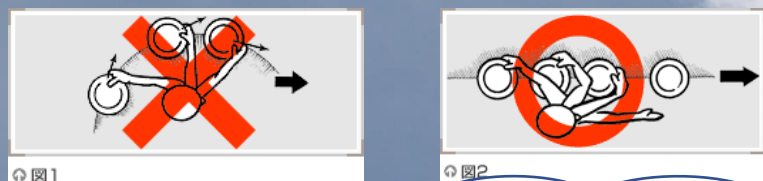
出来上がり！！

スローイングテクニック虎の巻



※少し大きいお子さん向けの言葉で書いています。
必要に応じて説明をお願いします。

その一、水平に飛ばす

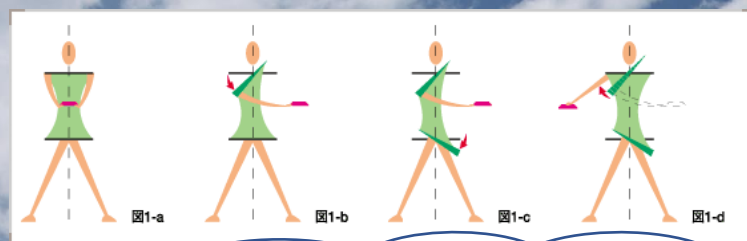


◆◆POINT◆◆ 正しいフォームをマスター！

×・・・よくない例。全身に力が入っている証拠です。

○・・・肩、肘、手首、腕は、リリース（離す）の瞬間までリラックスさせておきたいもの。すべてはリリースの瞬間一点に集中させましょう。

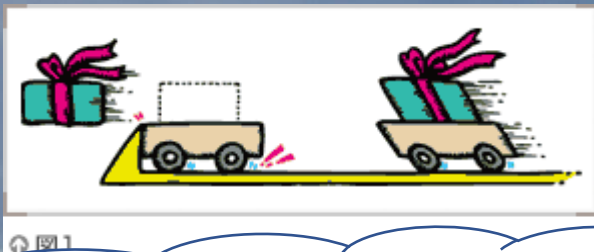
その二、スピード重視



◆◆POINT◆◆ 「反発力」それは究極のチカラ！！

スローイングの体勢・・・上体を【左】にねじる！
同時に腰を【右】にねじる！・・・すると自然と力が入る！

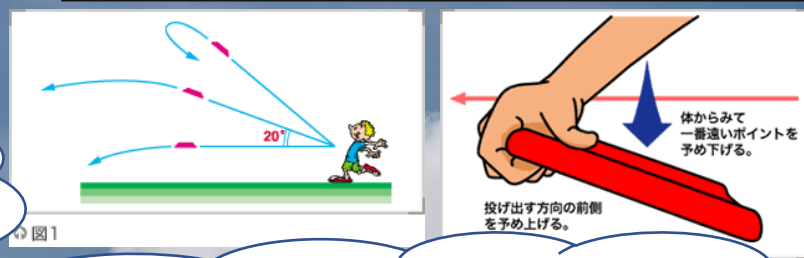
その三、タイミング命



◆◆POINT◆◆ 慣性の法則を利用したディスク運び！

正しいフォーム+反発力でよ〜く力のったディスクはリリース（離す）の瞬間が勝負。ディスクを運んできた直線上、腕が伸びきる、そのときだ！

その四、アングルが肝



◆◆POINT◆◆ 上級テクニック！「ヘッドアップアングル」

あらかじめディスクの先頭部（投げる方向側）を20度くらいあげてみて。
スピード・タイミングとかみ合えば+10mも可能！

こういう遊び方を
してはいけません。
たぶん破れますから。



作ったディスクを
こんな使い方しても
かまワンよ〜。



環境学習センターでは型紙やイラストを
コツコツと用意しています。



毎月第4土日曜の『リサイクル工作体験』
エコ工作の修行に一度はおいでやす